

授業科目名	クリティカルケアⅠ			担当教員	苑田 裕樹、小川 紀子	
開講年次	2年後期	セメスター	4		時間数(単位数)	30 (2)
必修選択	必修	授業形態	講義		使用教室	
授業の目的	救急看護やクリティカルケアを受ける患者およびその家族を理解するための理論や概念の学習を通して、危機的状況にある患者やその家族への看護について学習する。					
到達目標	・クリティカルな状況下にある患者の特徴を、身体的側面および心理的側面から理解できる。 ・クリティカルな状況下にある患者の家族の機能と対処能力について理解できる。 ・クリティカルな状況下にある患者への看護専門職としての援助役割について理解できる。					
ディプロマポリシーにおける科目の位置づけ	本授業を通し、クリティカルな状況下にある患者の特徴を理解するとともに、必要な看護について学ぶ。3年次前期のクリティカルケアⅡでは、本授業で学んだ知識を発展させ、患者の観察方法（フィジカルアセスメント/モニタリング/検査データの見方）、アセスメント、および看護ケアについて、演習を通して習得することとなる。クリティカルケアⅠ、クリティカルケアⅡ、およびクリティカルケア実習は、科目としては独立しているものの、知識体系としては積み重なっているため、その基盤となるクリティカルケアⅠでの学びは、確実に習得しておく必要がある。					
ディプロマポリシーとの関連	人間の尊厳と権利を擁護する力	自己教育力	チームで働く力	問題解決力	看護の専門性を探究する力	
		◎		○		
授業計画						
回	授業内容	授業方法	学修課題 (予習・復習)		取組時間	担当者
1	【クリティカルケア・救急看護概論】 患者の特徴、看護の役割	講義	〈予習：以下、テキスト「クリティカルケア看護学」を精読〉 第1章「クリティカルケア看護とは」 第2章「救急看護の概念」 第3章「救急看護の対象理解」		予習：1時間	苑田
2	【身体的側面の理解】 循環器系のアセスメント 循環障害と看護	講義 (ICT)	〈予習：以下を精読〉 第2章「循環器系」 第3章「循環障害とケア」 〈復習：循環器系確認テスト〉		予習：1時間 復習：1時間	苑田
3	【身体的側面の理解】 循環管理と看護	講義 (ICT)	〈予習：以下を精読〉 第5章「体液・循環管理」 〈復習：循環器系確認テスト〉		予習：1時間 復習：1時間	苑田
4	【身体的側面の理解】 呼吸器系アセスメント 呼吸障害と看護	講義 (ICT)	〈予習：以下を精読〉 第2章「呼吸器系」 第3章「呼吸障害とケア」 〈復習：呼吸器系確認テスト〉		予習：1時間 復習：1時間	苑田
5	【身体的側面の理解】 呼吸障害と看護	講義 (ICT)	〈予習：以下を精読〉 第5章「呼吸管理」 〈復習：呼吸器系確認テスト〉		予習：1時間 復習：1時間	苑田
6	【身体的側面の理解】 脳・神経系のアセスメント 脳・神経障害と看護	講義 (ICT)	〈予習：以下を精読〉 第2章「脳・神経系」 第3章「脳・神経障害とケア」 〈復習：脳・神経系確認テスト〉		予習：1時間 復習：1時間	苑田
7	【身体的側面の理解】 脳神経外科手術後の看護	講義 (ICT)	〈予習：以下を精読〉 クリティカルケア看護学 第4章「脳神経外科手術後の看護」 〈復習：脳・神経系確認テスト〉		予習：1時間 復習：1時間	苑田

8	【身体的側面の理解】 過大侵襲を受けた患者の生体反応	講義	〈予習：以下を精読〉 第3章「過大侵襲を受けた患者の生体反応」 〈復習：配布課題〉	予習： 1時間 復習： 1時間	苑田 小川
9	【身体的側面の理解】 栄養障害と栄養管理・看護	講義	〈予習：以下を精読〉 第3章「栄養障害と栄養管理」 〈復習：配布課題〉	予習： 1時間 復習： 1時間	苑田
10	【身体的側面の理解】 凝固・線溶系障害と看護	講義	〈予習：以下を精読〉 第3章「凝固・線溶系障害とケア」 〈復習：配布課題〉	予習： 1時間 復習： 1時間	苑田
11	【身体的側面の理解】 重症感染症と看護	講義	〈予習：以下を精読〉 第3章「重症感染症とケア」 〈復習：配布課題〉	予習： 1時間 復習： 1時間	苑田
12	【身体的側面の理解】 精神障害（せん妄）と看護	講義	〈予習：以下を精読〉 第3章「精神障害（せん妄）とケア」 〈復習：配布課題〉	予習： 1時間 復習： 1時間	苑田
13	【心理社会的側面の理解】 危機理論 / 家族看護	講義	〈予習：以下を精読〉 第5章「危機状態にある患者・家族へのケア」 〈復習：配布課題〉	予習： 1時間 復習： 1時間	苑田 小川
14	【心理社会的側面の理解】 クリティカルケアにおける看取り	講義	〈予習：以下を精読〉 第6章「クリティカルケア看護と倫理」 〈復習：配布課題〉	予習： 1時間 復習： 1時間	苑田 小川
15	【身体、心理社会的側面の理解】 全体を通してのまとめ クリティカルケアⅡへの導入	講義	〈予習：全体のフィードバック〉 到達目標を踏まえ、講義全体のポイントをおさえる	予習： 1時間	苑田
先行履修科目					
テキスト		1) 道又元裕 他著：系統看護学講座 別巻 クリティカルケア看護学，医学書院，2016. 2) 山勢博彰・山勢善江 他著：系統看護学講座 別巻 救急看護学，医学書院，2016.			
参考文献		寺町優子・井上智子・深谷智恵子 編集：クリティカルケア看護 理論と臨床への応用，日本看護協会出版会，2007. その他：適宜提示する。			
評価方法		筆記試験 100%			
教員等の実務経験		看護師の臨床経験のある教員が、その経験を活かして、クリティカルケア領域の看護について講義・演習を行います。			
メッセージ		ICU や CCU などで行われている看護は、特殊な技術を用いているように捉えられていることが多いのですが、実際には看護の基礎を理解した実践が求められている領域だと思っています。病態が複雑であったり、重症で高度な治療が必要だったりするかもしれませんが、対象となる患者はその中で生活している人です。ここで学習した知識や観察の技術、日常生活援助の技術のすべてを駆使し、患者に合わせた工夫をし、小さな反応を見逃さずにケアを行っていくことが必要です。まずはしっかりと知識を習得し、クリティカルケアⅡ、クリティカルケア実習につなげていってほしいと願っています。			